

—総括表—

◆ 事業計画

☐ 地域の現状と今後の方向性

旭北地区では、地域福祉保健計画・地区別計画の推進母体である「まちぐるみ福祉推進会議」を中心に、役員・実務者が連携しながら、各種地域課題の共有・解決に向けた取組が推進されています。連合自治会や地区社会福祉協議会をはじめとした地区全体に向けての取組だけでなく、長年継続している昼食会や子育て支援活動、店舗や住み開き等の既存の社会資源を活かした地域活動も活発に取り組むエリアです。

課題として、①地域ケアプラザが担当エリアの端にあり、事業参加者に偏りは生じるが、自治会からの出前講座の要望はあるものの単発となっていたり、実施出来ていない(要望が無い)自治会もあります。②まちぐるみ福祉推進会議は部会制で目標に対する取組を進めているが、取組自体が目的となりがちなことがあります。③地区内で子ども支援に関わる活動が複数行われていますが、学校等の関係者同士との十分な情報共有が図れていません。④認知症の方やその家族が暮らしやすい地域をつくっていく必要性がありますが、自治会によって取組などの違いもあり、地域の理解度も深めていくことも必要です。⑤多問題の個別ケースが増えていく中で各種会議を活用し課題解決を図るよう体制を取っていますが、今後益々増加していく中でスピード感を持ち、多職種や地域との関わりの中で解決していく必要があります。

☐ 今年度の重点的な取組

新規
継続

—具体的な取組内容—

- | | | |
|-------------------------------------|-------------------------------------|---|
| ☐ | ☒ | 5職種で連携し、地域の介護予防ニーズを収集すると共に、参加しやすい自治会館等で出前講座(健康体操、体力測定、介護保険の基礎、認知症理解、特殊詐欺防止など)を実施し介護予防・権利擁護に取り組むと共に、既に活動しているグループの情報提供も行います。地域からの要望に応じて、単発的な出前講座だけではなく定期的な講座開催と一緒に企画していきます。活動を行なった際は地域のインフォーマル情報も周知し既存の自主活動等へつなげ、継続的な活動支援を行います。 |
| ☐ | ☒ | 所長・包括・両Coの6職種および地区別支援チームにて方向性を共有して地区別計画のまちぐるみ福祉推進会議(年4回)に参加します。まちぐるみ福祉推進会議の各部会において、地域の主体性を尊重しながら適宜内容の整理や声かけを行い、課題・目的を意識して取組を進められるように支援します。また、会合に参加していない町内会等への情報発信を行います。 |
| ☒ | ☐ | 子どもと地域とのつながりづくりに向けた学校との連携を進めるために、学校地域コーディネーターやPTA、SSW等、既存の接点と地域との連携強化を図るため、旭北地区子ども支援連絡会(仮称)を開催します。 |
| ☒ | ☐ | コミュニティハウスにて、認知症理解の講座や認知症サポーター養成講座等をチームオレンジの活動として奇数月に開催し、あわせてチームオレンジの周知活動も行います。 |
| ☐ | ☒ | 区役所の保健師、ケースワーカーとの定例カンファレンス(区巡回)を毎月を開催し、介護等相談対象世帯の状況が重篤化する前に早期支援する体制を展開していきます。また、地域住民と一緒に解決策を検討するために地域ケア会議(年2回程度)を開催します。 |

◆ 事業報告・事業実績評価

☐ 振り返り

・要望のあった地域へ月1～2回の頻度で出前講座を行いました。出前講座の内容をグループ活動として継続的に実施していくには、担い手などの問題があり難しい状況です。今後は担い手の発掘についてもグループと一緒に検討していきます。

・まちぐるみ福祉推進会議の各部会や部会長会議に毎回出席し、適宜目標を意識して検討が図れるように声かけを行いました。また、連合未加入の自治会も含めて各自治会町内会の会合等にて、議題の内容に応じて情報提供を行いました。

・旭北地区子ども支援連絡会(仮称)は開催できませんでしたが、様々な子ども支援に関わる人たちが、密に情報交換しながら意見を出し合う場面が継続的に実施されており、ケアプラザもその場に参画することでたくさんの意見交換ができました。今後、学校で気になる子どもたちの情報を掴めれば、地域の全体像を把握するきっかけにもなり、区域での要保護児童連絡会が立ち上がれば主任児童委員を含め関係強化に務めていきます。

・認知症理解のための講座や認知症サポーター養成講座を隔月で開催し、チームオレンジの周知活動を行いました。参加者は想定より少なかったため、来年度は内容の見直しをしてまいります。

・区役所の保健師、ケースワーカーとの定例カンファレンス(区巡回)を毎月を開催し、区と公的サービスなどの情報共有を行い、個別相談についても適宜行うことができました。また地域ケア会議についても2回開催しました。

□ 区からのコメント

- ・昨年度に引き続き、各自治会との関係強化に努められていることが窺えます。
各地区の特性を踏まえ、関係づくりを行い、早期発見等に努めたとのこと、来年度も継続した取組みを期待しています。
- ・地域活動が活発で、様々な地域主体の福祉的な取組みが進んでいます。引き続き、地域の現状・課題整理をし、地域が課題・目的を意識して取り組めるよう支援をしていただければと思います。
- ・引き続き安定的な施設運営を行うため、職員を人的資本と捉え、所長のリーダーシップのもと、相談体制の整備や人材育成の取組を進め、職員一人ひとりが働きやすい職場環境の更なる改善に努めてください。

令和7年度 横浜市上白根地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	地域住民や利用者の視点にたった対応を心掛け、介護保険事業者等に対しても公正・中立な立場にたち、利用者やその家族に介護保険事業者を紹介する際は、偏りが生じないように情報提供します。 1 介護保険事業者の選定においては、ハートページ等を活用し、契約時においては選定割合を提示して複数の事業所の情報を伝えることで相談者が選択でき、不利益が生じないよう情報提供を行います。 2 施設利用においては、会場予約が公正に対応できるよう分かりやすい説明資料として「施設利用のてびき」を更新して配布します。	1 事故防止体制については、事故対応マニュアルに則り、関係機関と連携し対応します。 ①ヒヤリハットや他施設の事故事例を、内部会議・終業時のミーティングで共有し、日常点検や手順の見直しを行い、未然防止に取り組みます。 2 個人情報保護については、法人の規程及び取扱基準を遵守します。 ① 個人情報が含まれる書類等は施錠可能な専用棚での管理を徹底します。 ② 個人情報の持ち出しには帳簿で相互チェックを行います。サービス提供票・実績などの郵送は、法人統一の手順に沿ってダブルチェックで誤送付を防止します。 ③ 職員全体会議等でコンプライアンス及び個人情報保護に必要な研修を実施します。
実績	・地域包括支援センターでは、ハートページや各事業所のパンフレット等を複数提示し、相談者が選定できるよう対応しました。居宅介護支援事業では、利用者のニーズを確認し、事業所選択リスト等により情報提供を行い、支援をしました。 ・施設利用のてびきについて内容を更新し、利用者懇談会において配付・説明しました。	上記計画の通り実施しました。 職員会議内(常勤、各部門)で法人内での事故を取り上げて事例検討を実施することや、終業時に当日のヒヤリハットを共有することで原因分析と改善策の確認を行い、改善を図りました。7月25日開催の職員全体会議において、コンプライアンス研修及び個人情報保護研修を実施し地域ケアプラザ個人情報漏えい事故防止チェックシートの記入を行いました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	1 高齢者が「要介護状態になることをできるだけ防ぐ(遅らせる)」「要支援状態になってもその悪化をできる限り防ぐ」ために、高齢者自身が地域において自立した日常生活を送ることができるようなケアマネジメントを行います。 2 心身機能の改善だけでなく、地域の中で生きがいや役割をもって生活できるよう、「心身機能」「活動」「参加」にバランスよくアプローチするケアマネジメントを実施します。	1 利用者及び介護者の支援を常に意識し、自立支援を目指した満足度の高いケアプラン作成を行います。 2 ご利用者一人ひとりの状況や意向を踏まえ、適正・的確なケアプラン作成を目指します。また、通所介護や地域包括支援センター、地域交流、生活支援と連携し、地域に根ざした包括的支援体制づくりを進めます。 3 選ばれる居宅介護支援事業所を目指すため、ケアマネジャー一人ひとりの資質向上を図り、多くの事例を通しマネジメント力を強化できるよう内部/外部研修や定期的なケースカンファレンスを行います。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額 【その他料金】 なし	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額 【その他料金】 なし

職員体制	看護師 1名(常勤・管理者)、主任ケアマネジャー1名(常勤)、社会福祉士1名(常勤)、介護支援専門員等2名(非常勤)	管理者 1名(常勤兼務) 介護支援専門員 3名(常勤兼務1名/非常勤2名)
契約者数	264名	65名

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	利用者の自立支援、重度化防止を目指し、生活の一部として安心安全にお過ごしいただけるよう、次のサービスを中心に提供します。 ●生活指導(相談援助等) ●機能訓練(体操・歩行練習、音読等) ●介護サービス(入浴・昼食・排泄等支援) ●健康状態の確認 等		
実施体制	【実施日数】 ・計308日(週6日・日-金曜日) ・毎週土曜日と12月29日から1月3日は休業 【提供時間】 ・10:15 から 15:20 まで 【定員】 ・35名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
	【その他料金】 ・食費 850円(おやつ代93円含む) ・通常のプログラム以外に行う特別な(各自が希望する個別の)レクリエーション代 実費相当額	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	管理者 1名(常勤・兼務) 生活相談員 3名(常勤・兼務) 介護職員 11名(常勤3名兼務/非常勤8名) 看護師3名(非常勤・兼務) 機能訓練指導員 3名(非常勤・兼務) 運転員 4名(非常勤)		
契約者数等	【延べ利用者数】 6,713名 【契約者数】 75名	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

**令和7年度「横浜市上白根地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞**

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	20,698,930	1,091,601	21,790,531	21,558,155	232,376	横浜市より
内 受領額	20,698,930	1,091,601	21,790,531	21,790,531	0	
内 戻入額				△ 232,376	232,376	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	100,000	0	100,000	18,800	81,200	
雑入	328,000	0	328,000	158,721	169,279	
内 印刷代	150,000	0	150,000	0	150,000	
内 自動販売機手数料	40,000	0	40,000	44,780	△ 4,780	
内 その他	138,000	0	138,000	113,941	24,059	コピー機利用料
その他	2,380,000	0	2,380,000	2,380,000	0	施設利用料相当額、介護保険収入充当
収入合計	23,506,930	1,091,601	24,598,531	24,115,676	482,855	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	13,756,320	549,451	14,305,771	10,378,871	3,926,900	法人本部経費含まず
内 本俸	9,216,320	549,451	9,765,771	8,178,787	1,586,984	賃金水準スライド含む
内 社会保険料	1,100,000	0	1,100,000	618,021	481,979	
内 手当計	2,100,000	0	2,100,000	1,573,697	526,303	
内 健康診断費	20,000	0	20,000	997	19,003	
内 勤労者福祉共済掛金	10,000	0	10,000	6,750	3,250	
内 退職給付引当金繰入額	1,300,000	0	1,300,000	0	1,300,000	
内 その他	10,000	0	10,000	619	9,381	
事務費	200,000	0	200,000	3,343,883	△ 3,143,883	法人本部経費含む
内 旅費	9,000	0	9,000	29,532	△ 20,532	
内 消耗品費	40,000	0	40,000	515,993	△ 475,993	
内 会議諸費	0	0	0	0	0	
内 印刷製本費	15,000	0	15,000	116,820	△ 101,820	
内 通信費	10,000	0	10,000	161,191	△ 151,191	
内 使用料及び賃借料	10,000	0	10,000	4,200	5,800	
内 内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）	5,000	0	5,000	4,200	800	
内 内 その他	5,000	0	5,000	0	5,000	
内 備品購入費	0	0	0	0	0	
内 図書購入費	0	0	0	0	0	
内 施設賠償責任保険	20,000	0	20,000	10,575	9,425	
内 職員等研修費	5,000	0	5,000	0	5,000	
内 振込手数料	20,000	0	20,000	21,921	△ 1,921	
内 リース料	60,000	0	60,000	91,056	△ 31,056	
内 手数料	1,000	0	1,000	121,935	△ 120,935	
内 地域協力費	0	0	0	22,000	△ 22,000	
内 公租公課	0	0	0	854,260	△ 854,260	法人本部経費含まず
内 事業所税	0	0	0	0	0	
内 消費税	0	0	0	854,260	△ 854,260	
内 印紙税	0	0	0	0	0	
内 その他	0	0	0	0	0	
内 その他	10,000	0	10,000	1,394,400	△ 1,384,400	法人本部経費含む
事業費	2,678,000	0	2,678,000	363,619	2,314,381	法人本部経費含まず
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	2,678,000	0	2,678,000	363,619	2,314,381	
内 その他	0	0	0	0	0	
管理費	6,398,610	260,000	6,658,610	6,814,676	△ 156,066	法人本部経費含まず
内 光熱水費	3,766,610	260,000	4,026,610	3,970,145	56,465	物価水準スライド含む
内 清掃費	1,100,000	0	1,100,000	1,217,571	△ 117,571	
内 機械警備費	170,000	0	170,000	174,930	△ 4,930	
内 設備保全費	1,072,000	0	1,072,000	1,075,181	△ 3,181	
内 空調衛生設備保守	380,000	0	380,000	387,392	△ 7,392	
内 消防設備保守	30,000	0	30,000	24,818	5,182	
内 電気設備保守	480,000	0	480,000	487,800	△ 7,800	
内 害虫駆除清掃保守	30,000	0	30,000	24,095	5,905	
内 駐車場設備保全費	0	0	0	0	0	
内 その他保全費	152,000	0	152,000	151,076	924	総合設備巡視点検
内 共益費	0	0	0	0	0	
内 その他	290,000	0	290,000	376,849	△ 86,849	ごみゼロルート回収、文書・備品廃棄
修繕費	474,000	282,150	756,150	598,774	157,376	予算：指定額
太陽光パネル保守点検	0	0	0	0	0	
太陽光パネル修繕（追加）		0	0	0	0	
その他	0	0	0	26,400	△ 26,400	法人本部経費含まず
内 複写機リース	0	0	0	26,400	△ 26,400	
支出合計	23,506,930	1,091,601	24,598,531	21,526,223	3,072,308	
差引	0	0	0	2,589,453	△ 2,589,453	

自主事業費 収入	100,000	0	100,000	18,800	81,200	
自主事業費 支出	2,678,000	0	2,678,000	363,619	2,314,381	
自主事業 収支	△ 2,578,000	0	△ 2,578,000	△ 344,819	△ 2,233,181	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	40,000	0	40,000	44,780	△ 4,780	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	5,000	0	5,000	4,200	800	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	35,000	0	35,000	40,580	△ 5,580	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

**令和7年度「横浜市上白根地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（特別会計）＜包括・介護予防・生活支援・チームオレンジ＞**

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	31,636,402	748,501	32,384,903	28,479,099	3,905,804	横浜市より
内 受領額	31,636,402	748,501	32,384,903	32,384,903	0	
戻入額				△ 3,905,804	3,905,804	
指定管理料【介護予防】	154,000	0	154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	30,000	0	30,000	30,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	6,187,717	210,048	6,397,765	4,922,473	1,475,292	横浜市より
内 受領額	6,187,717	210,048	6,397,765	6,397,765	0	
戻入額				△ 1,475,292	1,475,292	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	60,000	0	60,000	70,200	△ 10,200	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	5,000	0	5,000	0	5,000	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	0	0	0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	0	0	0	0	0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代	0	0	0	0	0	
自動販売機手数料	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
その他	6,373,000	0	6,373,000	6,373,000	0	
収入合計	44,446,119	958,549	45,404,668	40,028,772	5,375,896	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	40,112,169	692,549	40,804,718	27,028,925	13,775,793	法人本部経費含まず。包括増員分欠員1名。生活CO10月～欠員
本俸	21,102,169	692,549	21,794,718	13,872,900	7,921,818	賃金水準スライド含む。
社会保険料	5,120,000	0	5,120,000	3,608,892	1,511,108	
手当計	11,500,000	0	11,500,000	8,499,223	3,000,777	
健康診断費	50,000	0	50,000	24,454	25,546	
勤労者福祉共済掛金	30,000	0	30,000	23,250	6,750	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	2,300,000	0	2,300,000	997,800	1,302,200	
その他	10,000	0	10,000	2,406	7,594	
事務費	250,000	0	250,000	1,362,292	△ 1,112,292	法人本部経費含む。
旅費	20,000	0	20,000	36,980	△ 16,980	
消耗品費	62,000	0	62,000	371,876	△ 309,876	
会議諸費	0	0	0	0	0	
印刷製本費	5,000	0	5,000	0	5,000	
通信費	60,000	0	60,000	219,692	△ 159,692	
使用料及び賃借料	5,000	0	5,000	7,200	△ 2,200	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	5,000	0	5,000	4,200	800	
その他	0	0	0	3,000	△ 3,000	
備品購入費	20,000	0	20,000	0	20,000	
図書購入費	0	0	0	0	0	
施設賠償責任保険	12,000	0	12,000	2,810	9,190	
職員等研修費	5,000	0	5,000	0	5,000	
振込手数料	5,000	0	5,000	5,829	△ 829	
リース料	25,000	0	25,000	13,414	11,586	
手数料	1,000	0	1,000	935	65	
地域協力費	20,000	0	20,000	30,000	△ 10,000	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0	0	0	0	0	
内 消費税	0	0	0	0	0	
戻 印紙税	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
その他	10,000	0	10,000	673,556	△ 663,556	法人本部経費含む
事業費	2,285,950	0	2,285,950	802,933	1,483,017	法人本部経費含まず。
協力匠	630,000	0	630,000	504,000	126,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	1,251,950	0	1,251,950	111,200	1,140,750	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000	0	154,000	154,000	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	30,000	0	30,000	3,733	26,267	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	220,000	0	220,000	30,000	190,000	
その他	0	0	0	0	0	
管理費	1,607,000	266,000	1,873,000	1,811,487	61,513	法人本部経費含まず。
光熱水費	996,000	266,000	1,262,000	1,055,354	206,646	物価水準スライド含む
清掃費	240,000	0	240,000	323,657	△ 83,657	
機械警備費	55,000	0	55,000	46,500	8,500	
設備保全費	231,000	0	231,000	285,803	△ 54,803	
空調衛生設備保守	95,000	0	95,000	102,975	△ 7,975	
消防設備保守	6,000	0	6,000	6,597	△ 597	
電気設備保守	84,000	0	84,000	129,667	△ 45,667	
害虫駆除清掃保守	7,000	0	7,000	6,405	595	
駐車場設備保全費	0	0	0	0	0	
その他保全費	39,000	0	39,000	40,159	△ 1,159	設備総合巡視点検
共益費	0	0	0	0	0	
その他	85,000	0	85,000	100,173	△ 15,173	粗大ごみ廃棄、ごみゼロルート回収、文書廃棄、1階男女トイレ大便器4基詰まり洗浄
修繕費	126,000	0	126,000	84,161	41,839	法人本部経費含まず。
その他	65,000	0	65,000	136,900	△ 71,900	法人本部経費含まず。
訪問用車両リース、複写機リース	65,000	0	65,000	136,900	△ 71,900	
支出合計	44,446,119	958,549	45,404,668	31,226,698	14,177,970	
差引	0	0	0	8,802,074	△ 8,802,074	

自主事業費 収入	65,000	0	65,000	70,200	△ 5,200
自主事業費 支出	1,655,950	0	1,655,950	298,933	1,357,017
自主事業 収支	△ 1,590,950	0	△ 1,590,950	△ 228,733	△ 1,362,217

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	5,000	0	5,000	4,200	800	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 5,000	0	△ 5,000	△ 4,200	△ 800	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

施設名：横浜市上白根地域ケアプラザ

(単位：千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	14,196	15,678	-1,482	13,219	10,747	2,472	74,938	67,835	7,103
	その他	0	0	0	0	3	-3	50	6,197	-6,147
	事業・負担金収入	0	0	0	0	0	0	30	30	0
	サービス区分間繰入金収入	0	0	0	0	0	0	0	6,142	-6,142
	受入研修費収入	0	0	0	0	0	0	20	20	0
				0			0			0
				0			0			0
	その他	0	0	0	0	3	-3	0	5	-5
	収入合計(A)	14,196	15,678	-1,482	13,219	10,750	2,469	74,988	74,032	956
支出	人件費	4,493	5,219	-726	9,620	8,363	1,257	50,949	49,243	1,706
	事務費	61	15	46	76	16	60	805	710	95
	事業費	266	343	-77	1,104	929	175	10,518	11,785	-1,267
	管理費	0	0	0	83	156	-73	12,543	11,423	1,120
	その他	7,889	10,101	-2,212	0	1,286	-1,286	1,634	7,829	-6,195
	利用者負担軽減額	0	0	0	0	0	0	0	24	-24
	消費税	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護予防プラン委託料	7,889	8,226	-337	0	0	0	0	0	0
	拠点区分間繰入金支出	0	0	0	0	92	-92	1,634	7,805	-6,171
	サービス区分間繰入金支出	0	1,875	-1,875	0	1,049	-1,049	0	0	0
	固定資産取得支出	0	0	0	0	145	-145	0	0	0
	その他	0	0	0	0		0	0	0	0
	支出合計(B)	12,709	15,678	-2,969	10,883	10,750	133	76,449	80,990	-4,541
収支 (A)－(B)		1,487	0	1,487	2,336	0	2,336	-1,461	-6,958	5,497

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和7年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業		1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（１と２）	5：共催（１と３）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（２と３）	7：共催（１と２と３）				7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
1	上白根ウォーキング講座	令和元年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	坂が多く筋力低下が閉じこもりとなりやすい環境因子がある地域で、誰もが参加しやすいウォーキングをツールに介護予防の普及啓発と仲間づくりの場とする	1:高齢者		・ウォーキング前後で体操実施。ウォーキングの正しいフォームを知る。 ・自分の住まいやその周辺を歩く事で新たな発見や気づき作る。 ・年12回(4月～3月)半年毎の募集	12	0	277	0
2	上白根転ばん体操	平成18年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	運動が苦手な方でも気軽に参加でき、参加者同士の交流、運動や脳トレを行う機会として実施します。	1:高齢者		・体操と脳トレを実施 ・年10回(5月～3月、8月休み 半年毎の募集、各2コース)	10	0	292	0
3	GO！GO！健康活動講座(ごこかつ)	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防の知識を得て、意欲的に自ら介護予防の活動に取り組める機会を提供することで地域の活性化を図るための支援を行う。	1:高齢者		・運動、栄養、口腔ケア等高齢期に必要な情報の提供と実施 ・都度申し込みすることで新規参加者が参加しやすした ・年10回実施(5月～概ね1ヶ月1回)	10	0	293	0
4	GO！GO！活+(ごこぶら)	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防の知識を得て、意欲的に自ら介護予防の活動に取り組める機会を提供することで地域の活性化を図るための支援を行う。	1:高齢者		・4月～3月まで1回/月実施(8月休み) ・運動、ストレッチ、脳トレ ・2～3回毎に区切って募集 ・協力:レコードブック西谷	11	0	266	0
5	さろんdeジム	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	周辺に会館等集いの場がないエリアで、ケアプラザ送行くのが困難な方も介護予防に取り組むことができるよう、個人宅開催サロンと協力し一緒に介護予防を進める活動を行うことで、継続的に活動内容に介護予防を取り入れてもらう支援を行なう。	1:高齢者	5	・運動と脳トレ ・サロン開催月の翌月実施で年3回 ・協力:さろんシャンシャン	3	0	31	0
6	おもちゃの貸し出し	平成12年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域の親子や子育てサロンなどを対象に、地域ボランティアが製作した布おもちゃを貸し出すことで団体同士や多世代の交流につなげることを目的として実施します。また、ボランティアを行う意欲の向上を目的として実施します。	3:養育者及び乳幼児		・対象:地域の親子、子育てサロン等 ・地域の親子や子育てサロンなどを対象に地域VOが製作した布おもちゃを貸し出した。 ・地域ケアプラザ窓口にて申込 ・随時	16	0	16	0
7	図書コーナー	平成10年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の方に、ケアプラザに気軽に立ち寄ってもらえるよう、また図書館に出向くのが難しい方にも気軽に本を読んでもらえることを目的として実施します。	5:地域		・対象:地域住民(子どもから大人まで誰でも) ・本の貸し出し ・地域ケアプラザ窓口にて申込 ・随時 ・横浜市の図書館資料再活用事業の利用により蔵書に加えた	163	0	163	0
8	福祉用具の貸し出し	平成9年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	緊急もしくは一時的に福祉用具が必要な方に、ケアプラザで保有する福祉用具を貸し出しすることを目的として実施します。	5:地域		・対象:地域住民(誰でも) ・福祉用具の貸し出し ・地域ケアプラザ窓口にて申込 ・随時	60	0	60	0
9	上白根ギャラリー	平成22年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域住民の絵画や写真などの作品をケアプラザで飾ることによって、生きがいづくりにつなげることを目的として実施します。	5:地域		・対象:地域住民 ・絵画や写真の展示 ・地域ケアプラザ廊下に掲示 ・随時	29	0	29	0
10	上白根お楽しみサロン(名称変更)	平成8年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	概ね65才以上の高齢者(独居高齢者、虚弱高齢者、高齢者世帯)の閉じこもり防止、外出機会の創出、仲間作りの場の提供を目的として実施します。	1:高齢者		・対象:高齢者 ・ステージ発表鑑賞、歌を歌う等 ・第3土曜日／8月休み 13時30分～15時 ・事前申込制	11	0	498	0
11	かみしらねふれあい農園	平成20年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	農作業を通じた地域住民相互の交流並びに仲間づくり、地域活動参加へのきっかけづくりを目的として実施します。	5:地域		・対象:地域住民 ・ケアプラザ内の農園を有効活用し、野菜や花を育て、収穫物を自主事業等に活用した。 ・年12回(不定期) ・申込不要	16	0	30	0
12	ぶらざ・かふえ・ゆるり	平成25年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域住民の居場所・交流の場及びコーヒーボランティアの活動の場の提供を目的として実施します。	5:地域		・対象:地域住民 ・住民同士の交流の場とボランティアによる挽きたてのコーヒーの提供 ・毎月第2火曜日／8月休み 13～15時 ・申込不要	11	0	128	0
13	白根学園「麦の丘」パン販売	平成26年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	障がい当事者の外出の機会の提供と地域住民との交流を図ることを目的として実施します。	5:地域		・対象:地域住民 ・障害福祉事業所の職員と利用者によるパン販売を行った。 ・第3金曜日 11時30分～12時30分 ・*なくなり次第終了	11	0	149	0
14	子どもの居場所	平成28年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザ近隣の小学生を対象に、学習支援を兼ねた子どもの放課後の居場所として開催。異年齢の子どもの交流及び地域住民サポーターや高校生ボランティアとの交流を図るとともに、子育て家庭を支援します。	4:子ども・青少年		・対象:小学生 ・子どもの放課後の居場所および、子ども同士、ボランティアとの交流と学習支援 ・事前登録制 ・年50回(毎週火曜日 15時30分～17時)	52	0	332	0
15	ユルヨカ	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ボランティアと交流を図りながら通所先や自宅とは異なる仲間づくりや居場所づくりのために実施します。	2:障害児・者		・対象:障がい者 ・ボランティアと余暇活動・交流 ・事前申し込み ・第2土曜日／8月と1月休み 13時～15時	10	0	159	0
16	脳トレ！大人のそろばん教室	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	仲間づくり、認知症予防や生活機能の向上を目的として開催します。	1:高齢者		対象:高齢者・地域住民 ・問題集をつかった計算をそろばんを用いて解いていく。 ・第4金曜日 10時～12時 ・事前申し込み	11	0	188	0
17	チームオレンジ	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症の人や家族の希望や願い、困りごとなどの声をもとに、その実現や解決に向けた取組を、認知症の人や家族とともに地域住民や団体、企業、関係機関が連携して進める本人支援として実施します。	5:地域		・対象:地域住民 ・ユマニチュード上映会、認知症サポーター養成講座(協力「ひまわりの会」)などを実施 ・事前申込 ・年6回(奇数月・第3金曜日 10時～12時) ・会場:上白根コミュニティハウス	6	0	58	0

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業			1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）					7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
18	旭区版エンディングノート活用講座	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	旭区版エンディングノートの普及啓発や、遺言・相続などの関係する内容も周知することを目的として実施します。	5:地域		・対象:地域住民 ・エンディングノート、成年後見制度や遺言・相続等について専門職から講義 ・事前申込制 ・年1回	1	0	24	0
19	権利擁護講座	令和元年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	成年後見制度の周知に向け、セミナーと専門職による相談会を実施します。	5:地域		・対象:地域住民 ・成年後見制度利用促進に向けたセミナーと相談会 ・年1回	1	0	24	0
20	介護者の輪	平成27年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護している立場の方同士で語らうことで、リフレッシュや今後の生活に活かすことのできる機会となることを目的として実施します。	5:地域		・対象:地域住民 ・参加者同士の座談会。上映会や協力医との懇談等も実施 ・申込不要 ・年12回(第1火曜日 13時30分～15時30分)	12	0	63	0
21	かみしらねキッズ倶楽部	平成20年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	小学校世代の親子に地域ケアプラザを身近に感じてもらうこと、及び地域で活動するボランティア講師活躍の場の提供、異年齢の子どもたちの交流、夏休みの余暇支援を目的として実施します。	4:子ども・青少年		・対象:小学生以下の子ども(未就学児は保護者同伴) ・鏡の仕組を勉強しながら、オリジナルの万華鏡を作り ・事前申込制 ・8/6開催	1	0	25	0
22	旭ふれあい区民まつり 地域ケアプラザPRコーナー 出展事業	平成24年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	区民まつり来場者に地域ケアプラザについて知っていただくための機会とする。	5:地域		・パネル展示(ケアプラザの機能及び施設職員(職種別)の役割を紹介) ・地区別計画の配架 ・ゲーム企画(クイズ・輪投げ) ・啓発グッズ配布 ・10/19開催	1	0	700	0
23	ボランティア交流会	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザ事業に係るで活動で定期的にボランティア活動を行なっている個人・団体ボランティア同士の活性化と情報交換・交流を目的に開催。	7:その他	5	・対象:ボランティア ・登録者同士の活性化と相互の情報交換・交流。ガイドボランティアの案内 ・3/16開催	1	0	20	0
24	教えて！グランマ	平成26年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	手づくりボランティアの協力のもと、入園・入学グッズづくりを通し、異世代交流の場、地域の仲間づくりの場を提供します。	5:地域		・対象:就園・就学前児童の保護者等 ・入園、入学グッズづくりの裁縫作業。手づくりボランティアによる指導 ・事前申込制 ・2/25開催13時30分～15時30分)※他2回は参加者なしのため中止	1	0	1	0
25	福祉啓発事業	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	障害児者について知る内容の事業や一緒に関わりあう中で障がい児者への理解と啓発につなげるため実施します。	5:地域		・対象:小学生 ・社会福祉法人の地域貢献にかかる事業として、エリア内にある社会福祉法人2施設との共催で、障害当事者との交流の機会による障害福祉啓発および食の提供による困窮世帯支援を目的に、夏休み企画「みんなで紙すきをしてオリジナルのメモ帳を作ろう！」を実施 ・7/31開催 ・共催:社会福祉法人偕惠園 社のあかり(障害福祉サービス事業者)、社会福祉法人旭児童ホーム 児童家庭支援センターおいけ	1	0	22	0